

会員拡大・研修委員会 基本方針（案）

会員拡大・研修室 会員拡大・研修委員会
委員長 田中 徳晃

1 昨年65周年という一つの節目を迎えた一般社団法人佐賀青年会議所は今もなお会員数
2 の減少という課題を抱えています。このような情勢でも、我々は明るい豊かな社会の創造
3 に向け、活動運動を推進していくことが求められ、その原動力として全会員で拡大に取り
4 組み、メンバーの資質向上を目指し、組織を強化していく必要があります。

5 まずは、人財を発掘し会員拡大につなげていくために、候補者の情報を共有して、会員
6 拡大について学べる場を設けることで、メンバー一人ひとりの拡大への意識を高め、共に
7 行動する仲間を増やしていきます。そして、佐賀の青年団体としてより一層発展していく
8 ために、会員拡大・研修委員会が率先して佐賀青年会議所の魅力を発信していくことで、
9 会員拡大につなげます。さらに、仮会員を正式入会へと導くために、現役メンバーとのコ
10 ミュニケーションを取る場を設けることで、相互の理解と友情を深め、今後につながる信
11 賴関係を築き上げます。また、仮会員の参加意欲や絆を高めるために、メンバー同士の対
12 話を大切にする研修をし、仲間と共に青年会議所の輪を広げる活動へとつなげます。そし
13 て、メンバーが青年会議所の魅力や意義について再認識するために、運動の意義について
14 学べるツールを作ることで、青年会議所の活動の取り組み意識を高めます。さらに、地域
15 発展のために第一線で活動をし、数々の功績を残してこられた卒業生に感謝の気持ちを伝
16 えるために、精一杯の労いの心を込めて繋がりが続いているような卒業生を送る会を開催
17 することで、卒業生と現役メンバーとの絆を深めます。

18 決まった時間の中で、佐賀青年会議所の魅力をわかっていただき、会員全体の資質向上
19 を行うとともに、我々は「修練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地
20 域で勢いよく輝き続ける団体を目指します。

21

22

23 [事業計画]

- 24 1. 新入会員研修の企画・運営（通年）
- 25 2. 厄入厄晴の企画・運営（2月）
- 26 3. 例会の企画・運営（2月・6月・12月）
- 27 4. 九州コンファレンス（糸島）参加者への支援（8月）
- 28 5. 卒業生を送る会の企画・運営（12月）
- 29 6. 会員拡大 拡大目標 委員会8名（全体40名）